

輸入車生活実現MAGAZINE **SHA LUCK**

輸入車道楽

365日の海外旅行へ、ようこそ！

2016 Vol.1 850 yen

最新モデル



ひと味違うコンパクトSUVでいそなり！

大満足
輸入車生活を
始めよう

特集

メルセデスベンツ 日産 audi V80 ボルボ アルファロメオetc.

個性際立つ人気ブランド
今こそ買いたい
その理由



コレクターズアイテム化確実？

80～90年代に輝いた
ボーダー名車で「あの頃」にタイムスリップ



世界の道で大人気
輸入SUVのセブスタイルカタログ

特別なクルマの愛し方





ENERGY
MOTOR SPORT

EVO i8
CYBER eDITION



EVO i8

www.energy-ms.jp / www.everyn.com

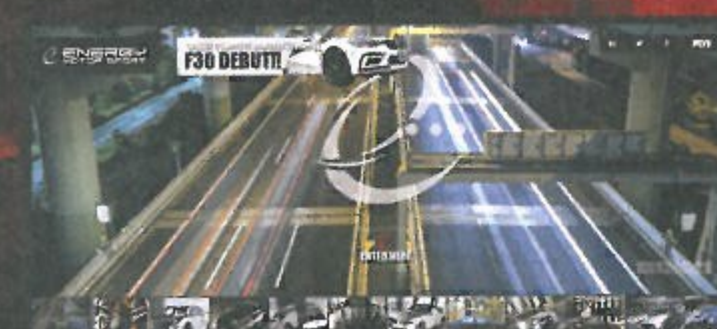
www.facebook.com/bmw.everyn

TOKYO Show Room
GARAGE EVE.RYN SETAGAYA

2-11-4, Tamagawadal, Setagaya-ku, Tokyo, 158-0096, Japan
Open-Close 10:00-19:00
Closed Monday
TEL 03-3707-3800

OSAKA Show Room
GARAGE EVE.RYN OSAKA

2-291-1, Tatsube, Matsubara-shi, Osaka, 580-0012, Japan
Open-Close 9:30-19:00
Closed Always Open
TEL 072-339-1760



< www.energy-ms.jp
Web Site

EVO i8 LR EDITION

THE DEVELOPMENT OF
ITS POSSIBILITY...



← 個性的な現行型のカスタムBMWが国産新車よりお買い得な理由は……



ひと味違うコンプリートBMWで

ENERGY COM

by GARAGE EVE.RYN

人生は、ほんの少しの勇気で大きく変わる。
思い切って惚れたクルマを買ってみるのは
なかでも一番簡単で、効果の大きい方法だ。
国産新車なみの予算で狙えるカスタムBMWで
昨日までとは違う自分を創ってみてはいかがだろう。

文：横田 晃 撮影：早川俊昭

いきなり!

大満足
輸入車生活を
始めよう

COMPLETE EVO 30.1



パッチリ決まったコンプリートカスタムカーが
ご予算 **300万円台** 前半から!



車高の低さを強調して見せるサイドステップのデザインも、迫力とセンスを感じさせる。



カーボンボンネットはオプション。デモカーは、そこにラッピングで変化をつけている。



アグレッシブなディフューザーに対して、小振りなリヤスポイラーが好バランスを見せる。

このクルマを販売しているのは、大阪に本社を持つガレージエブリン。上質な中古車をベースに、オリジナルデザインのエアロやホイールで仕上げたコンプリートカーをエナジーモータースポーツブランドで販売するという、独自のビジネスモデルが特徴のショップだ。08年に第一作となる先代BMW 3シリーズ、E46型のコンプリートカーを発表するや大好評を得て、順調にラインアップを拡大。13年には輸入車激戦区の東京・世田谷にもショールームを構え、全国にファンを拡げている。

なお、今回撮影したクルマやショールームに展示されている車両は、カタログ代わりのデモカー。実際にユーザーが購入するのは、予算や希望のグレード、色などに応じて、厳選した中古車をベースに新品のパーツで仕上げたクルマとなる。もちろん、気になるメカは自社工場入念に整備。購入後のアフターは最寄りの正規ディーラーのほか、希望すれば同社の工場でも受け付けてくれる。

輸入中古車の新しい購入法として、知っておいて損はないお店となるはずだ。

上質な中古車をベースに 新品オリジナルパーツで仕上げたコンプリートカー

オリジナルの20インチアルミのデザインは同じだが、前ページの左サイドはホワイト、右サイドはブルーと色を違えている。購入時の商談でそんなオプションも気軽にできる。



迫力ある大開口部を持つアンダーバンパーまわりのデザインは、同社のコンプリートカーシリーズの見どころ。ワイドタイヤを覆うオーバーフェンダーも、フォルムをトータルに引き締める。

輸 入車に興味はあるけれど、購入には踏み切れないという人は、案外多いようだ。国産車よりはるかに高価だと思っている人もいるし、車検などの点検・整備にも大金がかかるという誤解も、まだまだ根深くある。

そうした方々に、「そんなことはないんだよ」と背中を押すのが本誌『SHA LUCK』の主旨。そのいい見本になるのがこのクルマだ。現行型のBMW 3シリーズ、F30型をベースに、アグレッシブなエアロや20インチのアルミホイールなどを纏い、スタイリッシュに仕上げられたコンプリートカーが、じつは300万円台前半から買えてしまうのだ。

今どき、プリウスの上級グレードの新車にちよっとオプションを奢れば、すぐそれぐらいの価格になってしまふ。そりゃまあ、燃費はプリウスの圧勝だろうし、購入後のトラブルの不安もまずない。だけど、そんな優等生に乗るあなたの隣にこのBMWが並んで、似たようなお値段と聞かされたら、どんな気分になるだろう。

人生は長いようで短い。どうせなら、乗れない理由を折り数えて諦めず、みんなが振り返るクルマに乗ろうじゃないか。



SHA LUCK 輸入車道楽

2016 Vol.1

Cover
Photo — amanaimages
Design — Masato Sammonji

C O N T E N T S

巻頭グラビア

10 ひと味違うコンプリートBMWでいきなり！ 大満足輸入車生活を始めよう

特集

16 メルセデス・ベンツ BMW アウディ VW ボルボ アルファロメオetc.

個性際立つ人気ブランド 今こそ買いたいその理由

40 コレクターズアイテム化確定？ 80～90年代に輝いた ボーダー名車で「あの頃」にタイムスリップ

7 コラム FRONT COLUMN

9 コラム Tbh... Tweets of staffs

50 特別なクルマの愛し方

60 Sクラス＜W221／222／220＞完全攻略

66 ズバリ、国産車とはココが違う！ 輸入車メンテナンス

安心して乗るための9ポイント教えます／ユーザーと主治医の理想の関係／
消耗部品を賢く購入する方法あります／世界に一台のクルマを作ろう

72 世界中で大人気 輸入SUVのモテスタイルアルバム

78 サラリーマンのためのボルシェ購入講座

911・ボクスター・ケイマン 早わかりヒストリー／プロに訊く空冷ボルシェのホン

84 いつかはゲットだ！ たられば!! 通信

87 スーパーGT爆走コロッセウム／
ご当時試乗記 復活祭「Zと競うZ4」

91 4コマ漫画「輸入車あるある」

94 格安輸入車購入「覆面」座談会

100 注目モデル 中古車相場レポート

114 編集後記 After-party

115 SHA LUCK REPORT

116 SHA LUCK IMPORT CAR SHOP

130 Lawrence×SHA LUCK こらぼ企画



EVOシリーズのデザインを手がけているのは、パティシエ出身という青木正幸社長。自身の感性に合うドレスアップパーツがないことから、理想を求めてコンプリートカーの開発を始めたという。



先代BMW3シリーズ、E90型ベースのEVO0.1なら、年式や走行距離によっては200万円以下の予算から購入可能。まだまだ街で見かける現役モデルだ。



ガレージエブリンでは、BMWの電気自動車、i3や、ハイブリッドスポーツカーのi8のコンプリートカーもいち早く手がけて、世界からも注目された。

SHOP GUIDE



ガレージエブリン

本社 大阪府松原市立部2-291-1
TEL 072-339-1760
9:30～19:00 年中無休

世田谷ショールーム
東京都世田谷区玉川台2-11-4
TEL 03-3707-3800
10:00～19:00 月曜定休

大阪の本社は現在リニューアル中。夏にはさらにパワーアップする予定。13年に開設した東京・世田谷のショールームは東名高速の用賀インターからも近く、関東近県をはじめとする遠方からの来店客も集めている。写真は世田谷。

<http://www.everyn.com/>

そんなガレージエブリンの最新作となるのは、先代のBMW7シリーズ、F01型をベースとしたコンプリートカーのEVO0.1。ちなみにロングボデー車の車名は、型式に合わせてEVO02・1となる。これまで同社がラインアップしてきた3、5、6シリーズと同様に、アグレッシブな表情を作りだすアンダーバンパーまわりには、オプションでLEDデイライトも装着可能。標準の仕様ではそこがメッキ仕上げとなるのも、昨今の高級車のトレンドを掴んでいる。

パティシエ出身という異色の経歴を持つ社長自身がデザインしたエアロは、一連の同社のコンプリートカーとの統一感もある、個性的なもの。ホイールを彩る新色のカッパーゴールドも、7シリーズの高級感を損ねることなく、スポーティな印象を醸している。去る5月15日に鈴鹿ツインサーキットで開催されたオフ会ミーティングと呼ぶファン感謝デーでは、12年の後期モデルの750iをベースとしたデモカーの仕様で498万円という魅力的な価格も発表された。10年式あたりの前期モデルベースなら、400万円を切る価格から提供できるという。リーズナブルな予算でほかにはない個性的なBMWに乗れるガレージエブリンのコンプリートカーシリーズは、輸入車は初めてという人にとっても、魅力的な選択肢になることだろう。

先代7シリーズがベースの新作も
衝撃の400万円台から！



コンプリートカーの車名は、ベースとなったBMWのコード名に、ピリオド以下の同社のバージョンを組み合わせたもの。先代7シリーズのコード名はF01型、その第一作なのでEVO0.1となる。スポーティなBMWに似合う、巧みな命名だ。



ENERGY COMPLETE EVO 01.1

by GARAGE EVE.RYN



創刊記念 モニタープレゼント

P R E S E N T

極上のグローブは
「走り」を変える



CACAZAN ドライビンググローブ
DDR-071R 1名様

オリンピック選手愛用のグローブを製作している手袋職人が作りこんだ、ハーフフィンガータイプのドライビンググローブ。ダイナミックにマニュアルシフトを操るために、耐久性を向上させる専用補強アテを装着しているのが特徴です。表面、裏地ともに高級素材を採用して、上質なルックスと肌に優しいなめらかな着心地を実現しました。

定価(税抜)：2万5000円
提供：CACAZAN<カカザン>
<http://www.caca-zan.net>

応募方法

メールでお願いします。

◎件名：モニタープレゼント

◎アドレス：
sha-luck@motormagazine.co.jp

◎アンケート

1.希望の色(レッドもしくはブルー)とサイズ(SS/S/M/L/LL) 2.愛車の車種(1台・年式) 3.お名前 4.ご住所 5.電話番号 6.本誌に対するご意見・ご希望を明記の上、お申込みください。

■締め切り：2016年7月16日(土)

今回のCover Photo



青い空と海、白い砂浜に、懐かしいビーチが。ボンネットの隙でウトウト昼寝とは…なんとも贅沢な「愛車道楽」ですね。

EVENT

クルマでツナガル楽しい一日

共通項はおんなじセンス



ガレージエブリンオフ会ミーティング@鈴鹿ツインサーキット

ファッションがそうであるように、個性的なモノを選んだ人同士は、それだけで共通の話題で盛り上げられるもの。
クルマだってそう。個性的なモデルほど、同じ嗜好を持つオーナーとは、初対面から仲良くなれる。
個性派コンプリートカーショップが主催したイベントは、そんなリア充な仲間たちで盛り上がった。

文：横田 晃 撮影：早川俊昭

国 産車でも、同じクルマのオーナーに親近感を覚えることはある。まして輸入車ともなれば、初対面のオーナー同士が「調子はどうですか？」なんて会話を始めることは珍しくはないものだ。同じモノを選んだ人は、すなわち同じセンスを持つ仲間というわけ。

さる5月15日、鈴鹿ツインサーキットに、そんな仲間たちが100人以上も集まった。巻頭グラビアでも紹介しているBMWのコンプリートカー、エナジーモータースポーツを販売しているガレージエブリンの顧客感謝デー、通称オフ会ミーティングが開かれたのだ。

当日は同ブランドの新作、EVO 01.1のお披露目や、愛車の写真コンテスト、ビンゴ大会や希望者によるサーキット走行など、盛り沢山な内容。参加者の約4分の1は遠く関東エリアから駆けつけ、前泊した人々は前夜から盛り上がっていたという。

出逢いはSNSが主流の時代だが、リアルな出逢いの楽しさも格別。同社のほかにも、同様のイベントを開催しているお店は多数ある。個性的な輸入車で、あなたも新しい仲間を作ってはどうか。



午後にはコースを占有し、希望者が愛車でサーキット走行を楽しんだ。全開走行でも事故なく終わったのは、BMWの性能もさることながら、参加者の腕とマナーのよさも物語る。



事前に募集した愛車の写真コンテストでは、文字通り愛に溢れた写真が集まり、審査員を務めたプロカメラマンも選考にひと苦労。



折り畳み自転車やたこ焼き器など、豪華景品が用意されたビンゴ大会も大盛り上がり。場所柄アルコールは一滴もないのにね!



現行7シリーズをベースとしたエナジーモータースポーツの新作、EVO 01.1のアンヴェールも行われ、リーズナブルな価格も発表された。



海外のショーでも活躍しているラッピングアーティスト、太塚真さんの実演も注目された。本誌巻頭グラビアのデモカーも彼の作品だ。

OWNER1

アクティブハイブリッドが自慢です!



長野県から駆けつけた黒岩政樹さんのEVO 30.1は、ベース車にアクティブハイブリッド3を選択。M3の専用色にオールペンの上、オプションのカーボンボンネットもセンスよく塗りわけている。そうしたわがまを思い切り言えるのも、このブランドの魅力だ。

OWNER2

EVOに惚れ込んでこれが2台目!



現行5シリーズベースのEVO 60.1に乗る稲永誠さんは、以前は先々代3シリーズE46型ベースのEVO 46.2からの乗り換え。「エブリンのクルマはデザインも仕事もいいし、スタッフもよくしてくれます。これだけの仕上げを考えたら、価格もお値打ちですね」

OWNER3

親子でEVOに乗ってます!



22歳の若さで6シリーズクーペベースのEVO 63.1に乗る永田拓也さんは群馬県からの参加。「父も5シリーズベースのEVO 60.1に乗っていて、自分も狙っていました。6気筒、フルOP、ガラスSRとこだわったので、納車まで半年かかったけど、大満足です」

OWNER4

コンプリートカー第1号を狙ってます!



山本亮一さん、眞由美さんご夫妻は、EVO 61.3から現行6シリーズのカブリオレに乗り換えただけ。このモデルにはまだEVOのシリーズはなく、ホイールだけ交換した。「エブリンさんがこのクルマベースのコンプリートカーを作ったら、第1号にしてみたいです」